

会員の皆様

情報漏えい防止及び情報管理の徹底についてのお願い

日本保育学会会長 秋田喜代美

現在、個人情報の保護や管理については社会においても個人情報保護に関する関係法令等で適切な取扱いが言われております。学会のセキュリティーポリシーとして、日本保育学会として実施した調査や研修、講習会、講演会等の参加者等に関する情報に関しては、USBやパーソナルコンピュータの情報管理媒体の紛失や盗難などが生じた場合に、それが流出、漏えいに関わる危険性があります。これらは保育学会の信頼に関わることになります。

これまで幸いにもこのようなことによる申し立て等は生じておりませんが、学会の委員会業務に携わることによって得た会員や学会事業参加や協力者（園）の個人情報に関しましては、どの委員会、委員におかれましても、情報管理を慎重にしてください。改めて昨今の動向にかんがみ、意識喚起のために、お願いを申し上げます。

対策例として、

- 1 すでに不要になりました個人情報は利用終了後すみやかに廃棄し、不要な個人情報は保有しないようにしてください。また必要があつて委員会委員等が保有する場合には、基本保育学会事務局で保有することとし、またそれが難しい場合には、保育学会に関する個人情報は厳重に管理してください。
- 2 ノートPCやタブレット端末、USBメモリ、SDカードなどの記録媒体は紛失盗難などの高いリスクを伴う媒体であるため、電子メール等を含む個人情報の取り扱いには十分注意し、暗号化など安全管理装置を施すようにご配慮ください。

以上